



平成 29 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社日本製鋼所
 代表者名 代表取締役社長 宮内 直孝
 コード番号 5631 東 証 第 1 部
 問合せ先 総 務 部 長 菊地 宏樹
 電 話 03-5745-2001

**第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正
 ならびに剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ**

平成 29 年 8 月 7 日に公表しました平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。併せて、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 3 月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。

また、平成 29 年 11 月 6 日開催の取締役会において、平成 29 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について下記の通り決議いたしました。併せて、平成 29 年 5 月 15 日に公表しました期末配当予想の修正を実施いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異
 （平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 29 年 8 月 7 日公表)	105,000	8,000	8,000	5,000	68.04
今 回 実 績 (B)	105,101	10,474	10,350	7,592	103.32
増 減 額 (B-A)	101	2,474	2,350	2,592	
増 減 率 (%)	0.1	30.9	29.4	51.8	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	107,039	7,346	7,368	5,110	69.53

※ 平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 5 株を 1 株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

差異の理由

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、素形材・エネルギー事業、産業機械事業ともコスト改善により収益性が向上したことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を上回りました。

2. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 29 年 8 月 7 日公表)	210,000	14,000	14,000	9,000	122.46
今 回 修 正 予 想 (B)	210,000	18,000	18,000	11,000	149.68
増 減 額 (B-A)	—	4,000	4,000	2,000	
増 減 率 (%)	—	28.6	28.6	22.2	
(ご参考)前 期 実 績 (平成 29 年 3 月 期)	212,469	12,340	12,111	△4,968	△67.61

修正の理由

平成30年3月期第2四半期連結累計期間における実績を踏まえ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見通しとなりましたので、通期の連結業績予想を修正いたします。

3. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正について

（1）中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成29年5月15日公表)	前期実績 (平成29年3月期)
基 準 日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり配当額	17円50銭	12円50銭	2円50銭
配当金総額	1,286百万円	—	918百万円
効力発生日	平成29年12月6日	—	平成28年12月7日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※ 平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株とする株式併合を実施したため、前期実績（平成29年3月期）については当該株式併合前の実際の配当額を記載しております。当該株式併合を踏まえて換算した場合、平成29年3月期の中間配当額は1株当たり12円50銭となります。

（2）期末配当予想の修正の内容

	年間配当金額		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想 (平成29年5月15日公表)	—	12円50銭	30円00銭
今 回 修 正 予 想	—	17円50銭	35円00銭
当 期 実 績	17円50銭	—	—
前 期 実 績 (平成29年3月期)	2円50銭	12円50銭	—

※ 平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株とする株式併合を実施したため、前期（平成29年3月期）第2四半期末実績については当該株式併合前の実際の配当額を記載し、年間配当金額の合計は単純合算ができないため「—」として記載しております。当該株式併合を踏まえて換算した場合、前期（平成29年3月期）第2四半期末の中間配当額は1株当たり12円50銭となるため、期末配当額12円50銭を加えた年間配当額の合計は25円00銭となります。

（3）理由

当社の利益配分につきましては、安定的かつ継続的な配当の実施とその向上を基本姿勢としております。また、企業価値および株主価値の向上のため、現有事業の安定的な収益力の確保と新事業・新製品伸長に向けた設備投資、研究開発投資を進めるほか、財務体質の改善にも努めてまいります。

平成30年3月期の配当金につきましては、第2四半期連結累計期間の業績および通期連結業績予想を修正する状況等を勘案し、中間配当につきましては前回発表予想に対し5円00銭増加の17円50銭とさせていただきます。また、期末配当につきましても、前回発表予想に対し5円00銭増加の17円50銭とし、年間配当金額の合計は1株当たり35円00銭を見込んでおります。

(注) 上記の連結業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上